

言葉の受け取り方の違い…

言葉は私たちが繋ぐコミュニケーションの1つです。
ですが、その受け取り方はその人によって違うことがあります。

言葉や行動が受け取る人の心境で意味が変わることがあります。

事実や思ったことを伝えたつもりなのに、そうは受け取ってもらえず、違う意味に受け取られてしまったことはありませんか？

「大丈夫？」と相手を気遣っている言葉、相手が少し疲れていて、だけど頑張らなければいけない、無理をしている時に伝えられた言葉だったら、心配してくれているんだなって気持ちが伝わりますが、そうではない場合もありますよね。

他人に対しての言葉や行動は相手の心理状態や性格、更には関係性によっても受け取り方が違ってきます。

同じ言葉でも、どうしてそう曲解して受け取るかな…？って思う人もいますよね。

「痩せてていいな～」「メイク上手だよ～」と相手をほめたつもり言葉でも、人によっては「痩せてるのがコンプレックスなんだけど…」だったり「すっぴんだと何か言いたいの？」など相手によっては短所として受け取られてしまうことがあります。

どう解釈して受け取るかは、その人によって全く違うものになりますね。

先日、10年以上連れ添った夫婦でも言葉の受け取り方の違いでケンカに発展しました。思ったことを伝えたつもりが、相手には否定されたと感じたようで、夫婦家族であっても、感性や価値観は同じではないこと、自分の中の認識や常識が相手も同じだと思わないことが大切だと思いました。

自分とは違う相手の事を意識することが少しでも出来たら、適切な声掛け、言葉のコミュニケーションが出来るのかなと思います。

言葉は一つの凶器とも言われています。悪意のない言葉で、相手をキズつけないよう言葉選びをしていけたらいいな…と風にゆれる桜の葉を眺めながら考えた昼下がり…。

…よし、今日はいつもより少しやさしい伝え方してみようかな…

P.N : ねーさん